

令和7年5月31日

TEL・FAX 0954-66-3113

発行責任者 江口 常雄

き ず な

す 住 み よ い げん き な みどり の さと おお くさ の 野

コミュニティに 可愛らしい訪問者 (4月30日：水)

大草野コミュニティが、令和4年度に県補助金の「さが未来アシスト事業」を活用して作成した「大草野お宝48(フォーティエイト)」に掲載されている箇所を、和光幼稚園ではすべて廻ろうと、年長児さん達を先頭に歩いて回ってくれています。たいへん嬉しく思います。小学生に分かるようにと思って作成はしたもの

の、就学前の子ども達にとってどうだろう?とっていたら、福田園長先生の話によると、幼くても、彼らは彼らなりに理解をしようとしていて、お天気が良くなると、「今日はどこに行くの?」と言ってくれるそうです。そのうちの一つとして、研修センターを訪ねてきてくれました。今年度から会長に就任した香田新会長の初仕事です。

「ここは、大草野地区の900世帯の3000人が、どうしたら楽しく元気に暮らしていけるか?というお話しをしているところです。」と言う

説明をしながら、コミュニティの部屋の中に貼ってある写真を子ども達に見せながら、「大草野には電車が通っていました。」ということなどを話してもらいました。このような子ども達の小さな学びが、やがて実を結び、「緑の郷大草野」への愛情へと育って行ってくれたらと願います。大草野小学校でもスタンプラリーや、長崎街道ガイドマップを使っては、歩いて西部公園までの遠足などしていただきました。肝心なコミュニティでも、せっかく作った2冊の本を活かした事業にぜひ取り組みたいと思います。先ほど開催された部会の中でも、今年度の大草野コミュニティの大きな課題であることを伝えています。みんなが楽しめて、

ちょっとだけ「へえー!」という学びがあるようなそんな催し物ができたらいいと思います、校区の皆さん、たくさんアイデアをください、お願いします!



みんな、来てくれてありがとう、うれしかったよ!



お利口さんに聞いてくれています!



令和7年度 第1回 専門部会 開催（5月13,14,15日） それぞれの部会の責任者が決まりました！

令和7年度、第1回目の専門部会が開催されて、下記の表のとおり部会長、副部会長が決まりました。

7年度の活動の中で、ポイントの一つは、大草野小学校が開校150周年を迎えるということです。

大草野コミュニティでは、毎年行っているかかし祭りで、お祝いの一助になれるように、学校に近い場所
でかかしの展示ができたと思っています。開催期間も、校区の体育大会を中心に、前後2週間を予定し
ています。もう一つのポイントは、前述しています、「大草野お宝48」と「長崎街道ひとり歩きガイドマップ」
を活用した事業の実施です。そして、新幹線嬉野温泉駅ボランティア清掃の定着化です。今回の部会
で、皆さんにそのことをお伝えいたしました、皆さんご協力よろしくお願ひします。コミュニティに、「誰かひと
りの大きな力」は必要ありません、「みんなの小さな力」が集まって、同じ方向へ動くことが大切です。

地域の中で共通の課題に向けて少しずつ力を合わせ、小さな歩みを進めて行くことができればいいと思
います。それが、子や孫の未来に必要であり、かつ、繋げることになるのだと思います。

部 会 名	部 会 長 名	副 部 会 長 名	
総務・広報部会	福田 孝義（万才）	小川 緑之（南上）	香田美代子（式浪）
公民館活動部会	中野 誠（五代）	堤 明英（三坂）	香田 吉彦（式浪）
青少年育成部会	藤川 幸造（三坂）	宮原 和成（南下）	田中 道隆（式浪）
健康福祉部会	辻 多喜男（三坂）	吉田 範男（長谷）	田中 均（辺田）
環境整備部会	江口 敏幸（南上）	朝永 真二（南下）	福田 辰則（五代）
地域づくり部会	中山 博文（式浪）	本村 剛（三坂）	久保 則子（辺田）

・令和7年度 益世会通常総会 が開催されました！（5月18日：日）

1週間くらい前の天気予報では、雨が心配されましたが、土曜日の朝までに雨は降り止んで、晴天とま
ではいきませんでした。8時30分からのグラウンドゴルフから始まる当日のスケジュールは予定どおり終
えることができました。多忙な中、また休日にもかかわらず来賓も皆さん出席していただき、村上市長、石
井県議からはご祝辞までいただきました。



歴史を絶やさないように、みんなでつないでいきましょう！

大草野小学校とほぼ同じように長い歴史を持つ
益世会です。これからも、「大草野の子ども達のため
に！」という強い気持ちを持って益世会が存続
していくことを願ひます。その気持ちだけは、時代
がどのように変わろうと持ち続けていきたいと思ひ
ます。総会前と後に行われたグラウンドゴルフ大
会の結果は、今年は、万才区が優勝、準優勝は
三坂区、3位は五代区でした。益世会に真の実
りがあることを心から願ひています。

皆さん、大変お疲れ様でした。

△△編集後記△△
「現場を知る！」

「机上で得た知識だけで動
こうとすると、殆どがうまくい
かない。」と言うことを教えられ
たのは、役場に入つて最初に担
当したのが、福祉関係の仕事だ
つたからだろう。

今の職員の人達がどれ程現
場に出ているかは知らないが、
行路病死亡人取扱、孤独死者
の火葬を含めた後始末、母親
と息子の近親相姦の相談対
応、このときは、男の兄弟を、
先輩を誘つて魚釣りに連れて行
つたりもした。こんな生の現状
を見ていたら、それまで週1冊
くらい読んでいた小説を全く読
まなくなつた。「事實は小説よ
り奇なり」と言うことか？

その後、建設課に異動にな
り、「図面ばかり見ていると答
えは出ない、現場をしつかり見
ていれば、ちゃんとした設計が
書ける。」と先輩から口酸っぱ
く言われたことも自分では財
産になつたと思う。

もちろん基本知識は大切だ
から、業務に係るハンドブックな
どをすべて読み込むことは当た
り前で、そこは前提条件だ。
行政職を選んだ人たちに
言いたいのは、「何がしたくてこ
の道を選んだのかをいつまでも
見失わないように！」と。それ
を思い出すためにも、現場の確
認や現状認識は必要欠くべか
らざることで、大切だと思う。